

京丹後市新たな地域コミュニティ推進事業

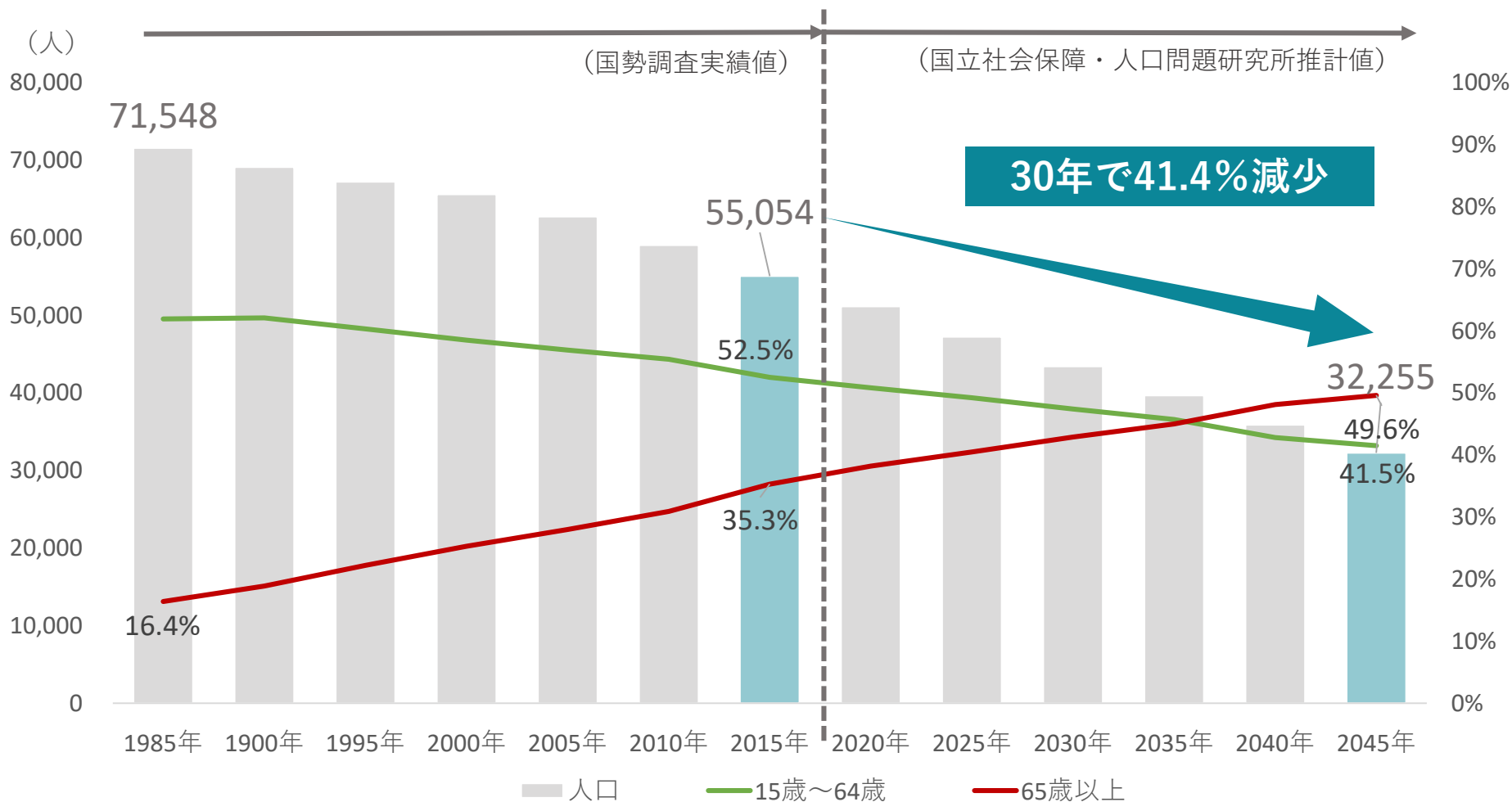
京丹後市地域版ふるさと納税の推進 ～ふるさと納税で地域の夢を叶える～

目次

- 01 背景
- 02 “地域版ふるさと納税”とは
- 03 寄附実績
- 04 取組事例
- 05 島津学区新コミ協議会
久美浜二区振興会

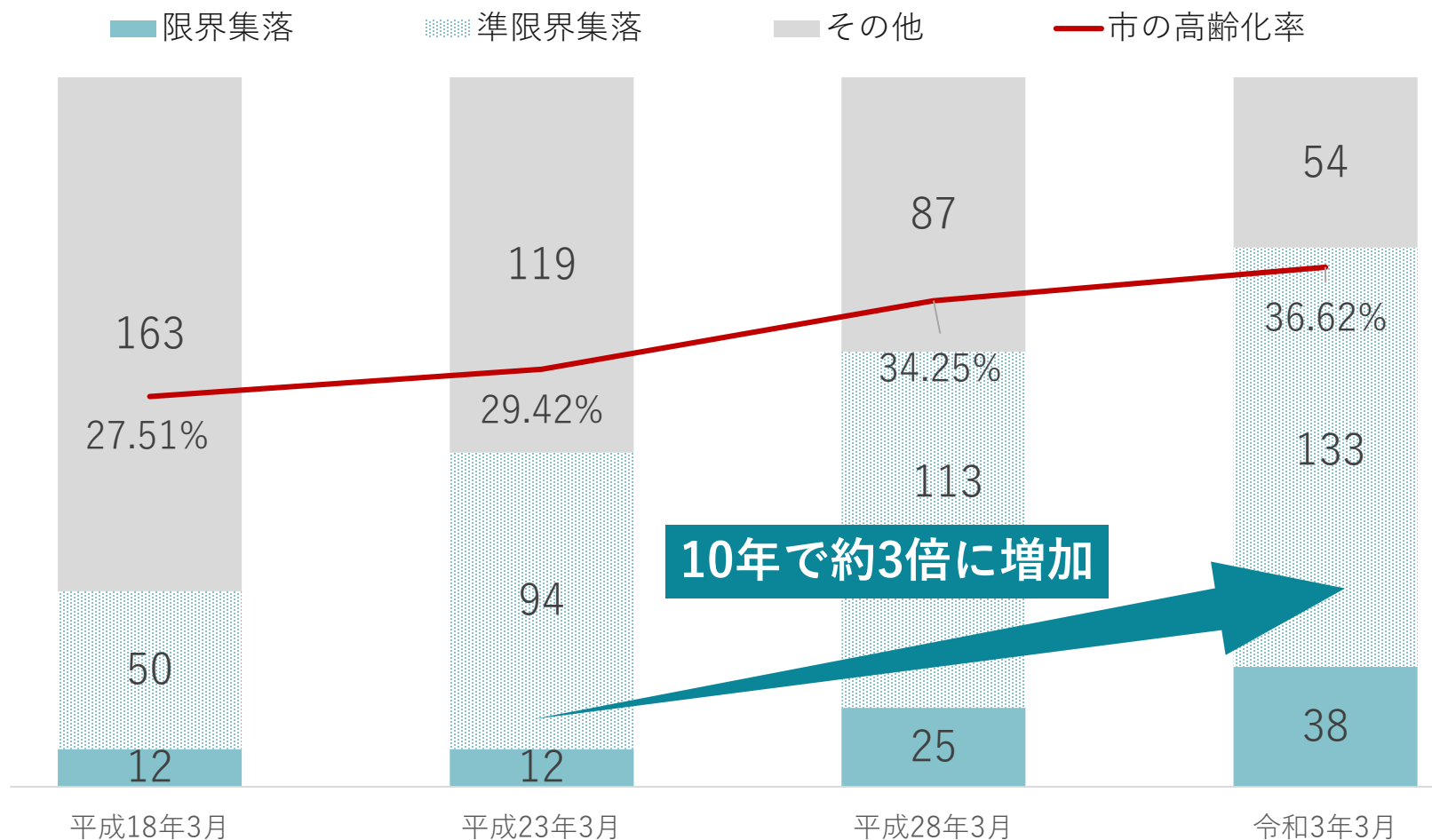
- 2045年の推計人口は32,255人（2015年比41.4%減少）
- 2045年には概ね2人に1人が65歳以上となる見込み

（出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所将来推計）



- 限界集落の数がここ10年で約3倍に増加
- 人口減少や高齢化により、行政区の機能低下が懸念される

(出典：京丹後市住民基本台帳)



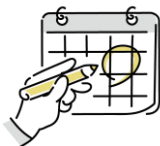
- 令和4年度区長全員にアンケート調査を実施（回答率93.75%）
- 事務の負担、地域活動や事業の実施継続など課題が明らかになった

19%

43/225
区活動が困難

区の活動の維持が難しいと19%の区が回答。維持できると回答したのは14%のみ。
見直して維持したいと前向きな回答が63%。

また、維持が困難な区43のうち事務員がいるのは2つのみ。



15%

34/225
独自事業が困難

15%が区独自の事業が実施できていない、どちらかといえば実施できていない。

小規模な行政区に回答が偏っている。



84%

189/225
事務員がいない

事務員がいない区のうち66%は、区長自身が事務を行っている。

50世帯未満の95の区で設置しているのは1区のみ。
200世帯以上の22の区のうち77%が設置している。



- 京丹後市内の多くの地域活動は、行政区を中心に運営されてきた
- 人口減少や高齢化で、今後、地域活動が継続できない恐れがある

環境整備



防災活動



高齢者支援



祭り



子ども会



運動会



除雪



マルシェ



行政区を中心とした支え合いで運営されてきた地域活動

- 買い物や移動(民業の撤退)、空き家の増加など地域課題が多様化
- 行政区単独では解決できない課題が増加している

買い物



移動など生活支援



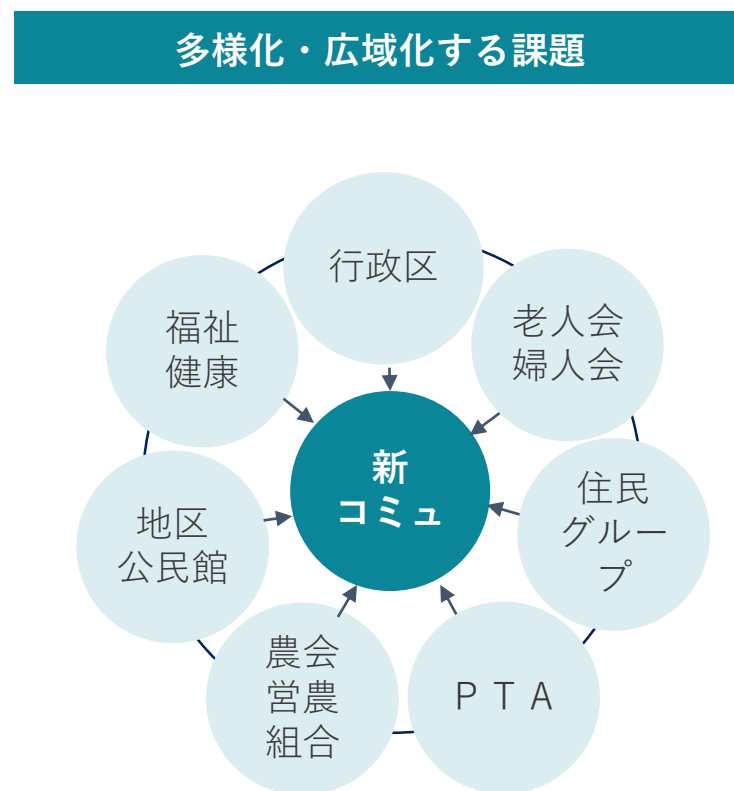
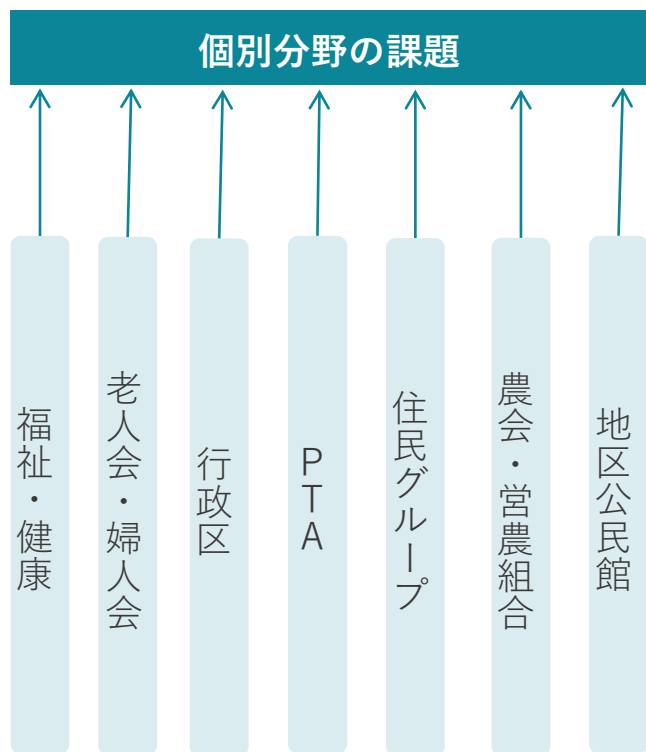
空き家



顕在化してきた新しい地域課題

- 従来の縦のつながりの関係から、横のつながりの関係を築くことが大切
- 行政区の枠組みを超えた広域の範囲で地域づくりの実行組織が必要

※ イメージ



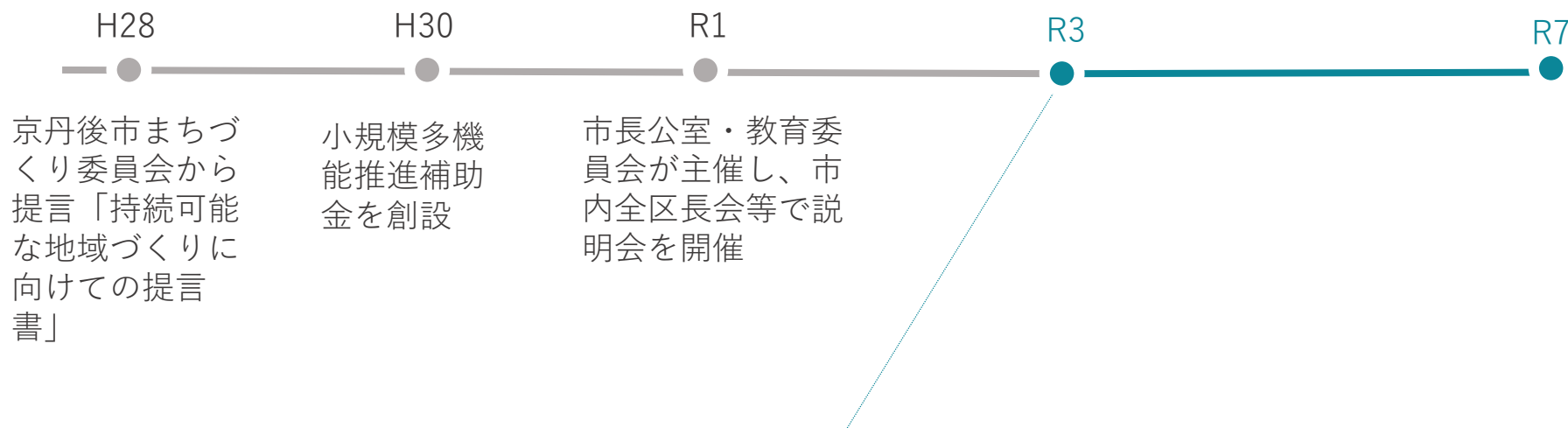
横の「つながり」が薄く、効果が限定的、
各団体の機能低下や団体の解散が見受けられる

それぞれが持ち味を活かし「つながる」ことで
効果を上げる。事務局を設け持続性を高める

- 平成28年度京丹後市まちづくり委員会から市に提言
- 令和3年度に地域コミュニティ推進課を設置し本格的に施策を展開



モデル地域の取組を支援



地域コミュニティ推進課を設置

- 地域コミュニティ設立支援補助金
- 地域マネジャー配置事業
- 地域共生ステーション事業
- 各町に推進チームによる伴走支援 など

- 旧村や地区公民館など広域連携を強め新たな地域コミュニティを形成
- 225地区で34の地域コミュニティを形成、元気で住みよい地域づくりを進める

行政区を越えた広域で連携



新たな地域コミュニティの活動例（イメージ）



行政区はそのまま。旧小学校区や地区公民館の範囲など顔が見える広域の範囲で連携する。共通する課題や取り組みなど、連携できる分野から連携を進める。

若者や女性など多様な人材が活躍。世帯1票ではなく1人1票の考え方で、子どもからお年寄りまで多様な方が楽しみながら活動に参画できるよう進める。

- 新たな地域コミュニティ組織にはできる機能から備えていただくことを期待
- 行政の担当部局や社会福祉協議会など関係機関と連携して推進

①地域防災（まもる）

地域防災計画の策定、避難所運営マニュアルの作成、防災訓練、防災リーダー育成、被災体験の共有など



④生涯学習（まなぶ）

多世代が集う取り組みの企画・開催（文化祭、運動会など）、地域の歴史文化を学ぶセミナーの開催など



②長寿福祉（ささえる）

サロンやカフェの開催、高齢者の見守り、生活相談窓口の設置、買い物や移動支援、福祉委員や民生委員との連携など



⑤関係人口（つなげる）

地域ファンづくり、空家活用（空き家の発掘、シェアハウスなどお試し住宅の運営）、移住希望者のサポート、体験交流イベントなど



期待する
6つの
機能

③こども（はぐくむ）

こどもの居場所づくり・地域版学童保育、登下校の見守り・声かけ、こども食堂、ふるさと教育、地域体験など



⑥地域創生（かせぐ）

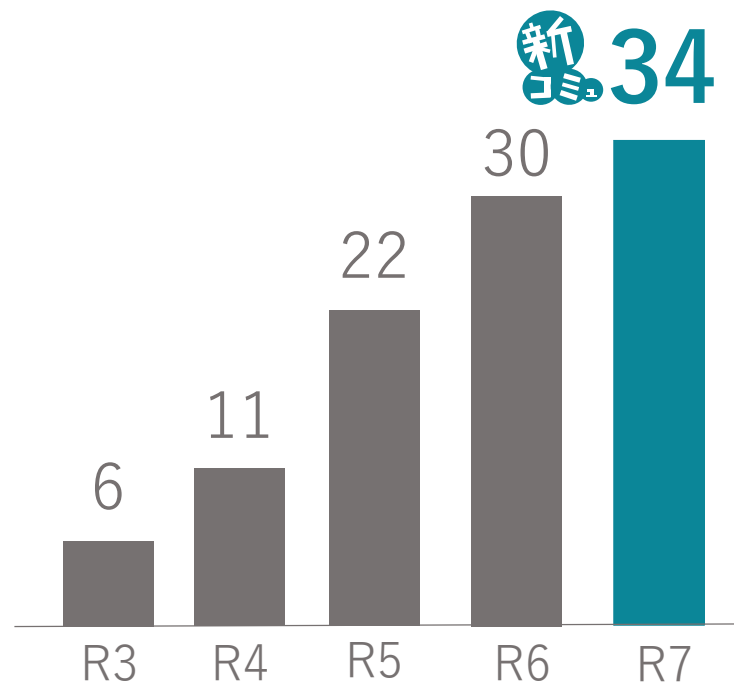
地域資源を活用した収益事業（ふるさと納税の返礼品等）、多面的機能支払交付金等の広域化、労働者協同組合の検討など、財源確保の取組



- モデル地域の推移：R3:6地域、R4:11地域、R5:22地域、R6:30地域
- R7から市内全34組織が取り組みをスタート



新たな地域コミュニティ推進大会(令和5年度)



活動を展開するモデル地域の数の推移

【持続発展に向けた課題】稼ぐ力・企画力の強化

- 新たな地域プロジェクトに取り組む際のヒト（企画運営）と資金が課題
- 事業者等との連携、地域版ふるさと納税の活用で稼ぐ力・企画力を強化

※イメージ



野間の保健室
(医療系の事業者や地域版ふるさと納税との連携)

稼ぐ力・企画力を強化



新しい価値の創出

- ・ 地域版ふるさと納税や労働者協同組合制度の活用を促進
- ・ 事業者や地域おこし協力隊との連携及び共創を推進
- ・ 稼ぐ力・企画力の強化により、活動の新規性や持続性を高め、新しい価値の創出につなげる

- 「ふるさとを応援したい」というふるさと納税本来の趣旨に立ち返りふるさとづくりを推進
- 地域で自主財源を確保する新たな仕組み

地域版ふるさと納税

地域の「夢」を応援するふるさと納税

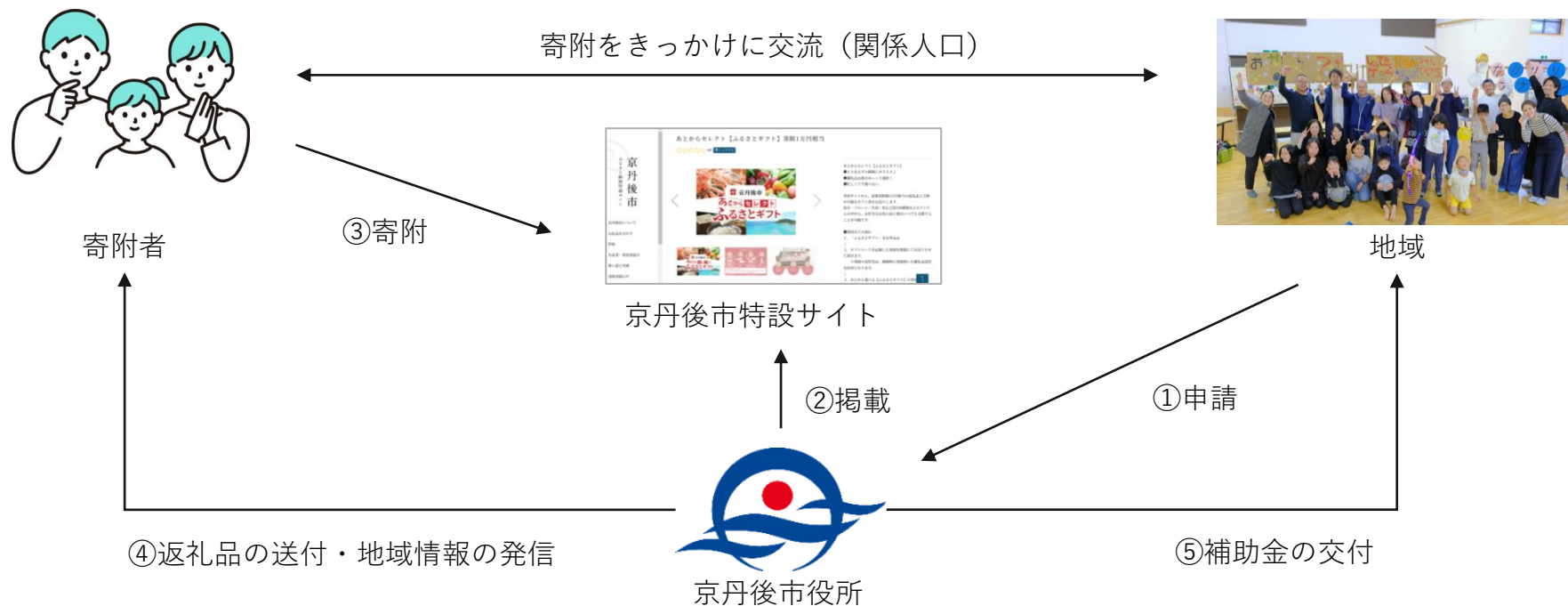
京丹後市HP－地域版ふるさと納税



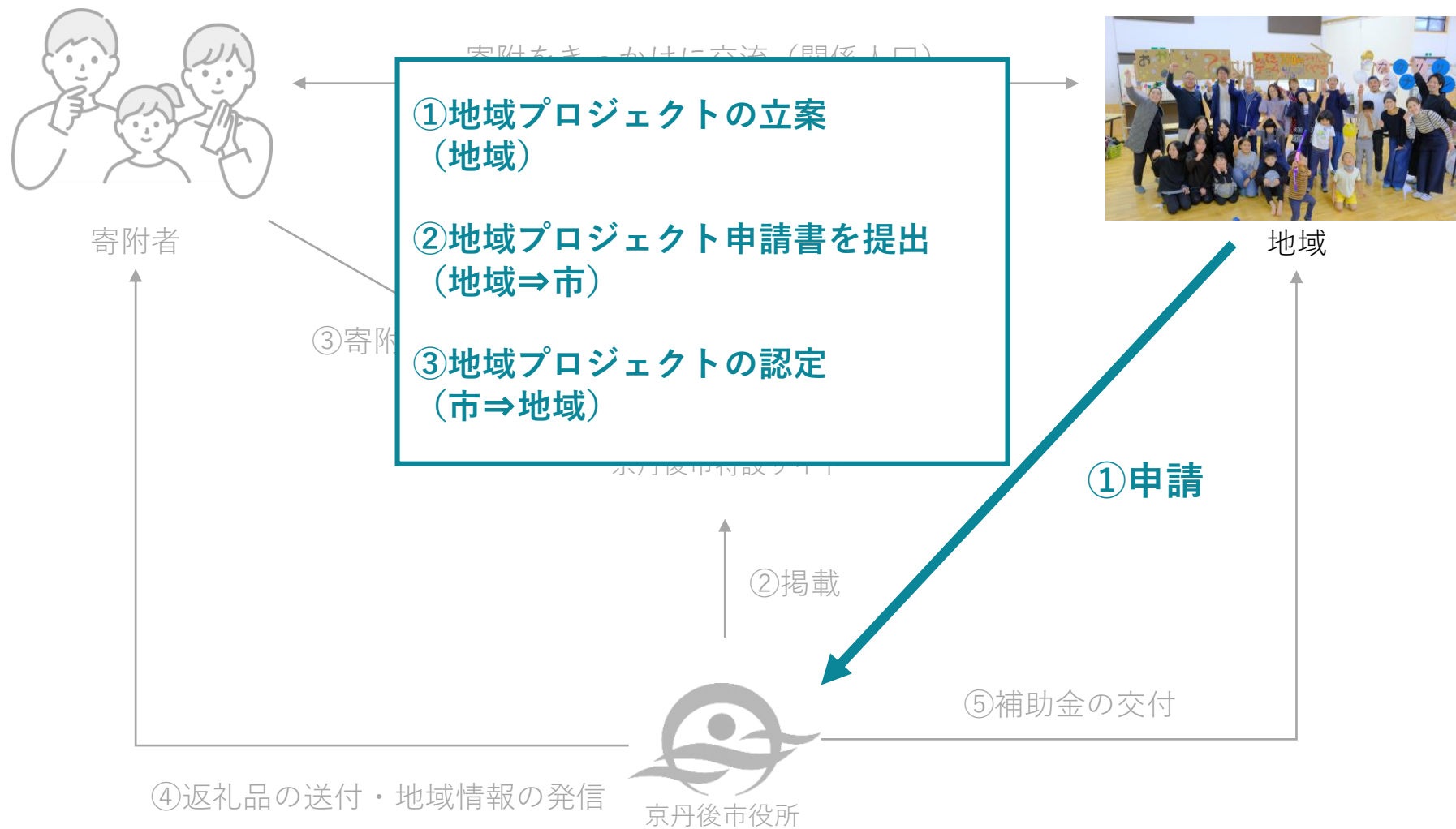
ふるさと納税特設サイト－地域版ふるさと納税

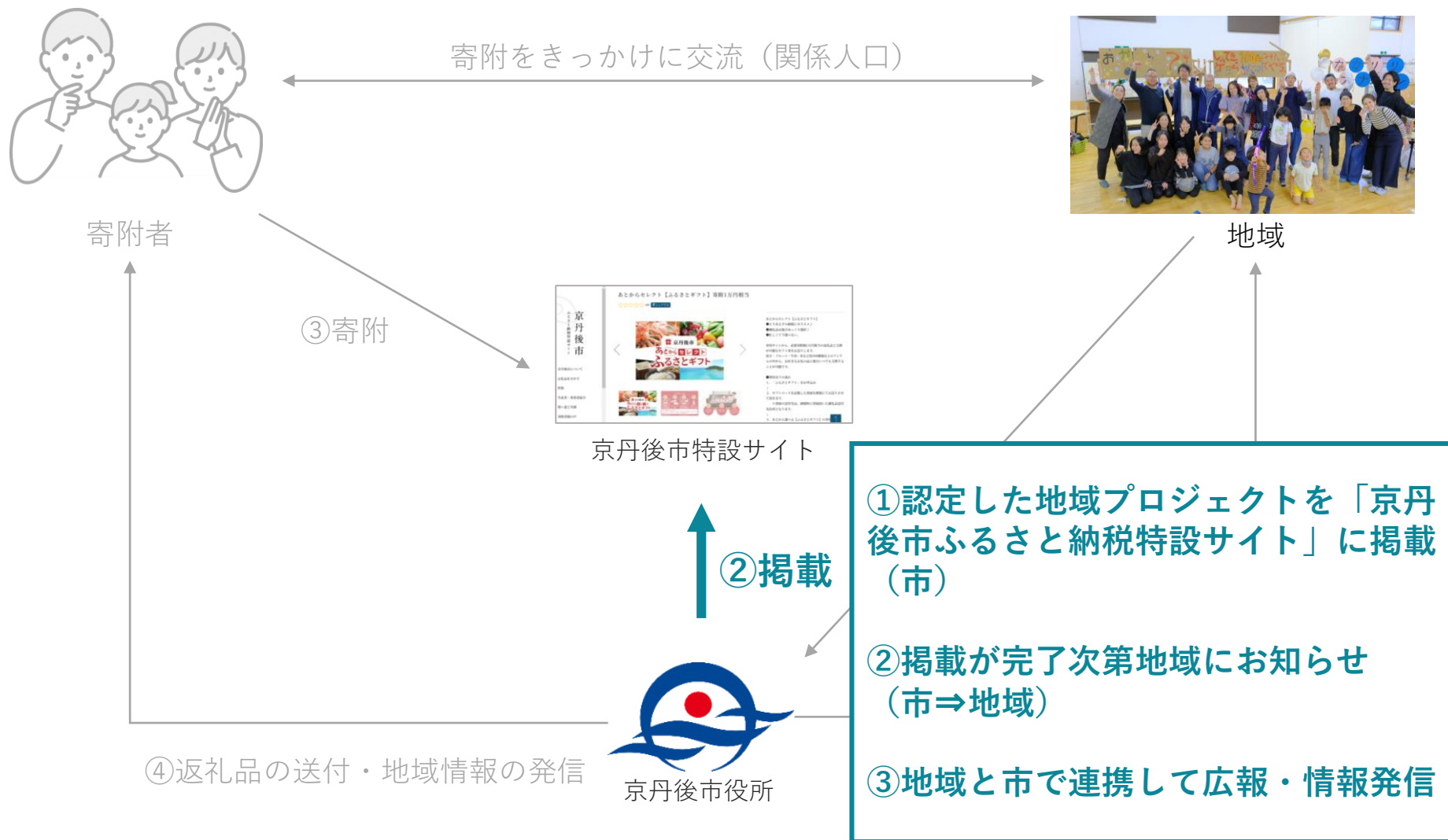


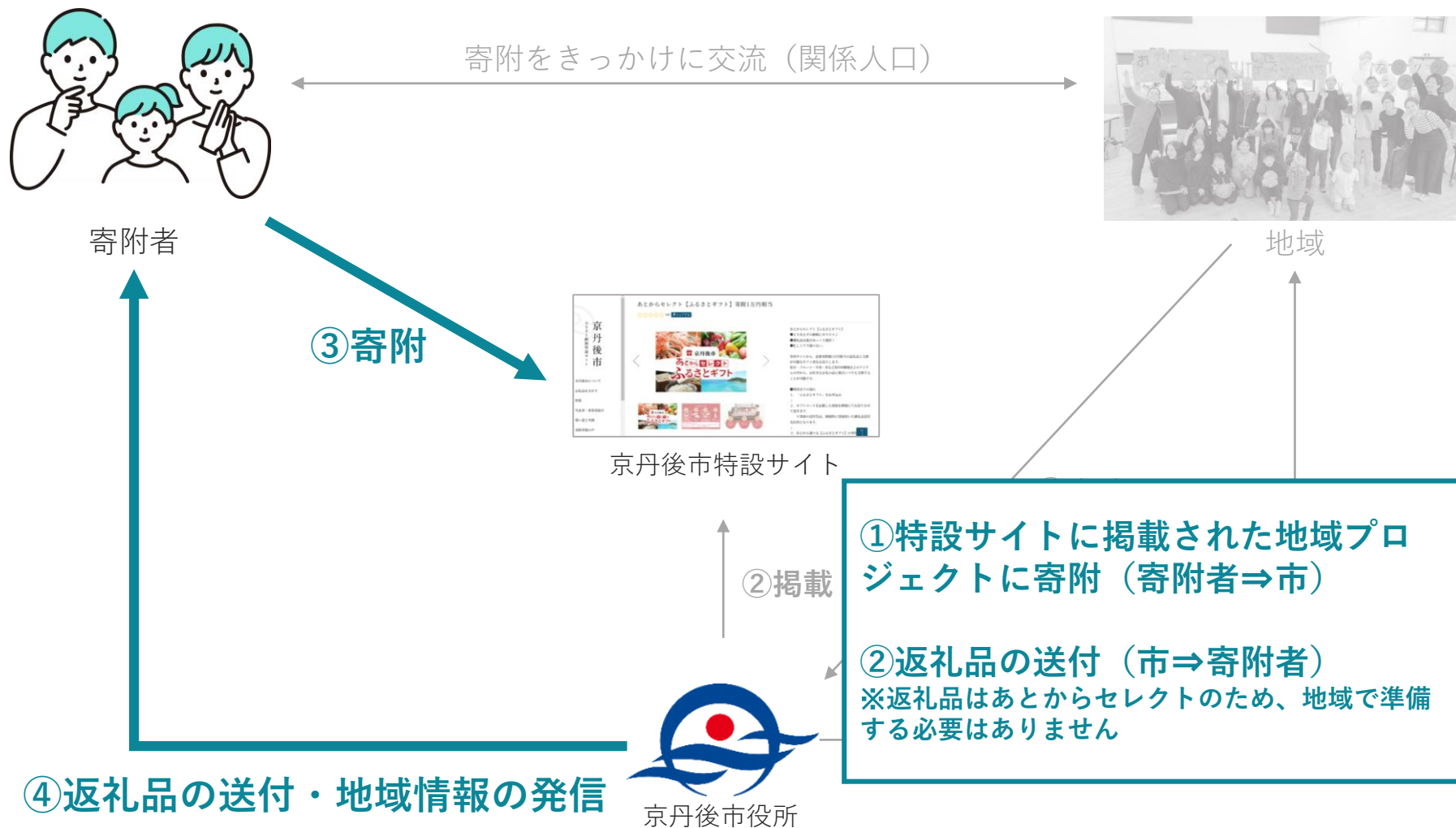
- 地域が行うプロジェクトに必要な資金をふるさと納税で募る
- 集まった資金の最大90%を補助金として交付

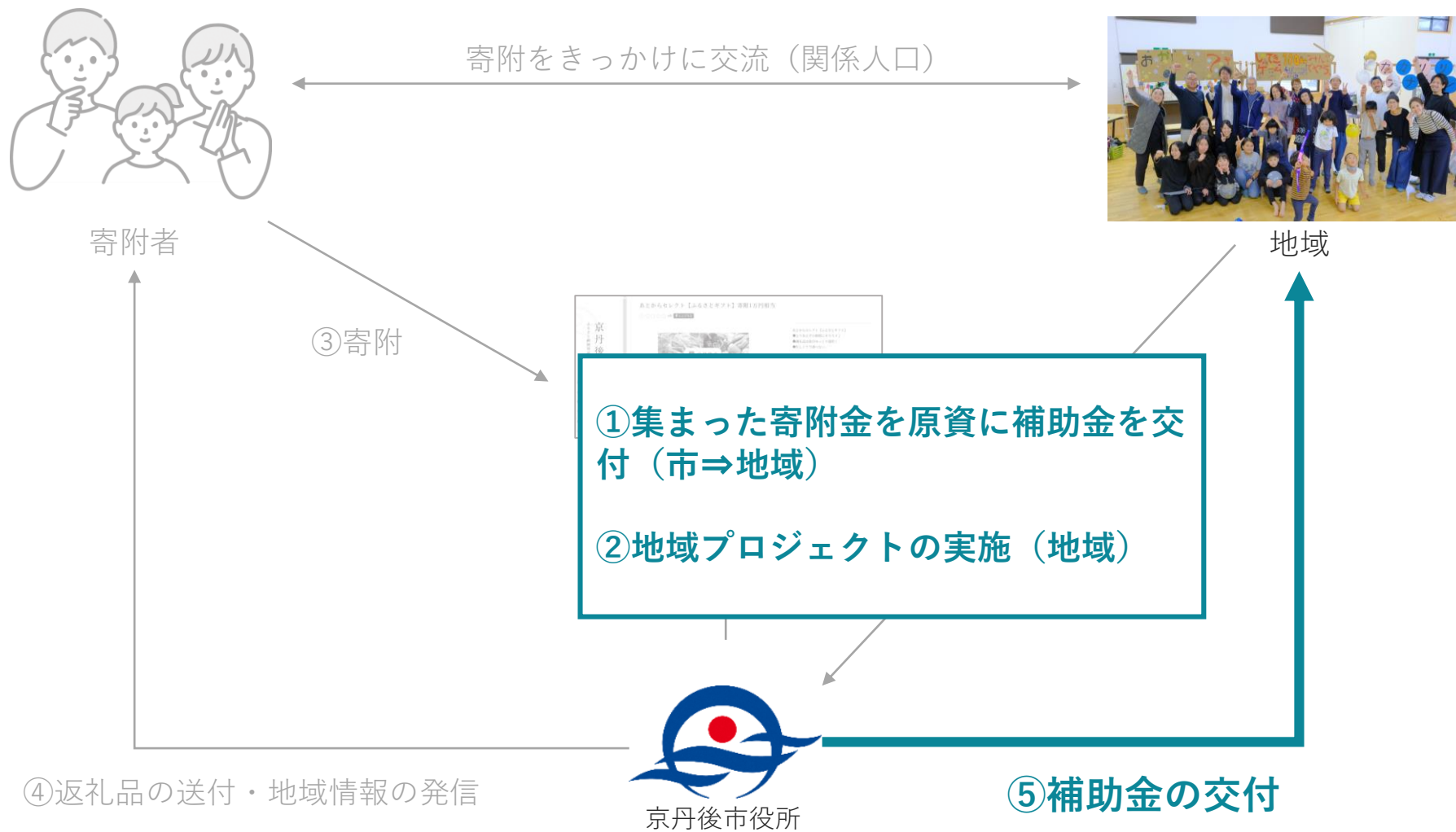


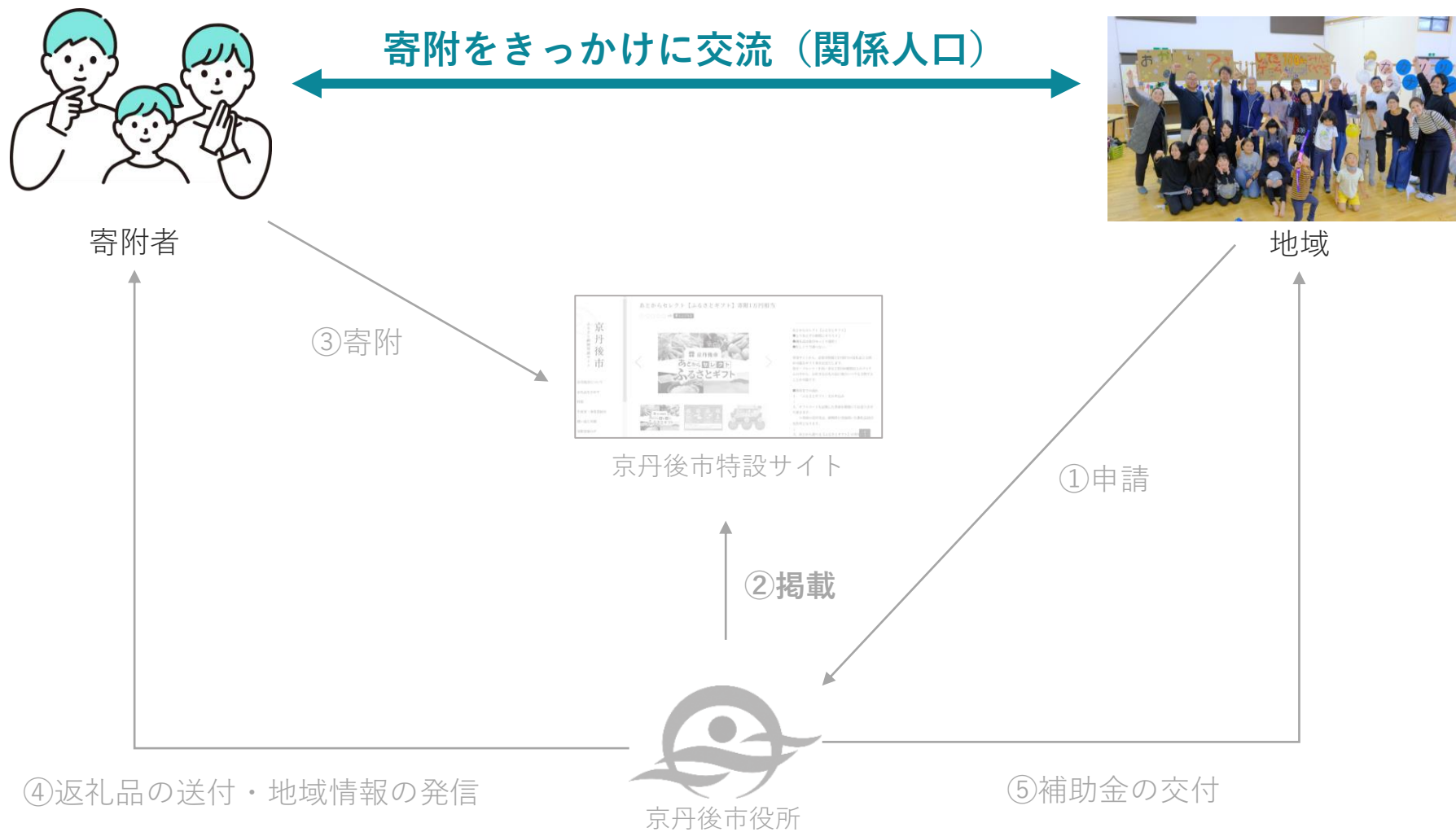
- ・ 令和5年8月に4つの地域プロジェクトを掲載（久美浜一区、久美浜二区、佐濃、野間）
- ・ 9月からは企業版ふるさと納税でも寄附の受付を開始
- ・ 令和5年12月に地域版ふるさと納税の説明会を開催
- ・ 令和6年度は新たに6地域がスタート ※計12地域（令和7年5月現在）











- 「ふるさと応援型」「ふるさと支援型」のどちらかを選んで寄附
- 寄附の種類によって返礼品や地域への補助金額が異なる

種類	ふるさと 応援型	ふるさと 支援型	企業版
返礼品	あり ※あとからセレクト	なし	なし
地域への補助率 ※寄附額に占める割合	4割	9割	全額
特徴	市外 [※] の方向け 地域の応援に加え、 返礼品が受け取れる	どなたでも 寄附可	市外企業が 寄附可

- やりたい事業、公的な資金に頼っていた事業を対象に寄附を募れる
- 情報を全国に発信し、新たな支援者を獲得できる
- 寄附をきっかけに地域のファン（関係人口）が増える



公的な財源に変わる
新しい選択肢



情報を全国へ発信
新たな支援者の獲得



地域ファンの増加

- 地域を指定して、直接（ふるさとを）応援することができる
- 寄附金の使途や効果がより明確で、地域貢献を強く感じられる
- 税金の控除を受けることができる



地域を具体的に指定
大好きなふるさとを応援



効果の見える化
地域貢献度UP



税金の控除あり

- 地域版ふるさと納税および地域プロジェクトに3つの効果を期待
- 人と資金の循環による地域課題の解決を促進



こころわく
京丹後市
ふるさと納税

ふるさとづくり

自分が育ったふるさとに貢献したい、自分と縁のあるまちや大好きなまちを応援したいという、ふるさと納税の趣旨を軸に、ふるさとづくりにつなげる。



地域課題の解決

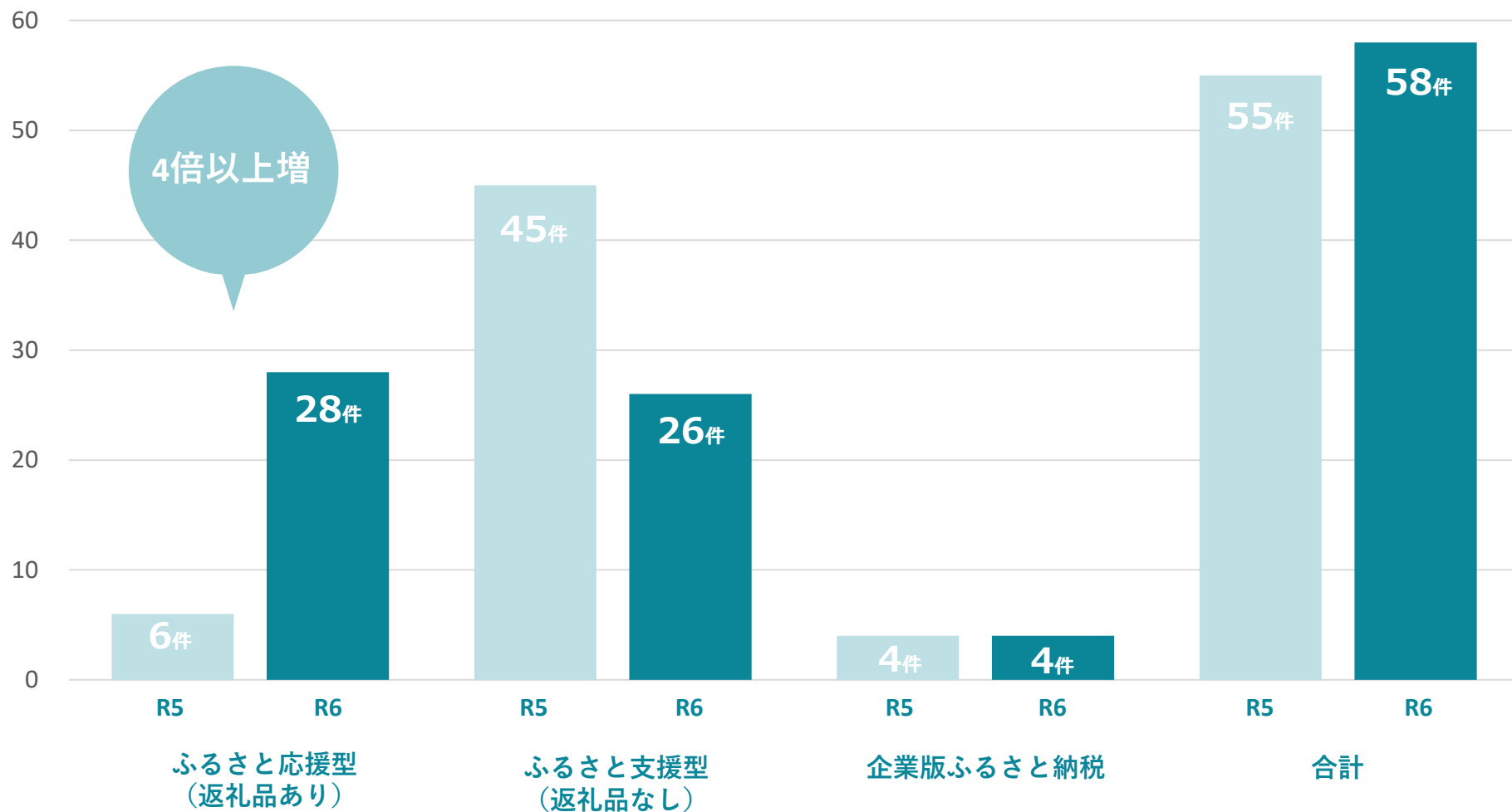
プロジェクトの検討立案、財源確保を通して地域の主体性の向上、地域の稼ぐちからを強化。地域が主体となった地域課題の解決により持続可能な地域づくりにつなげる。



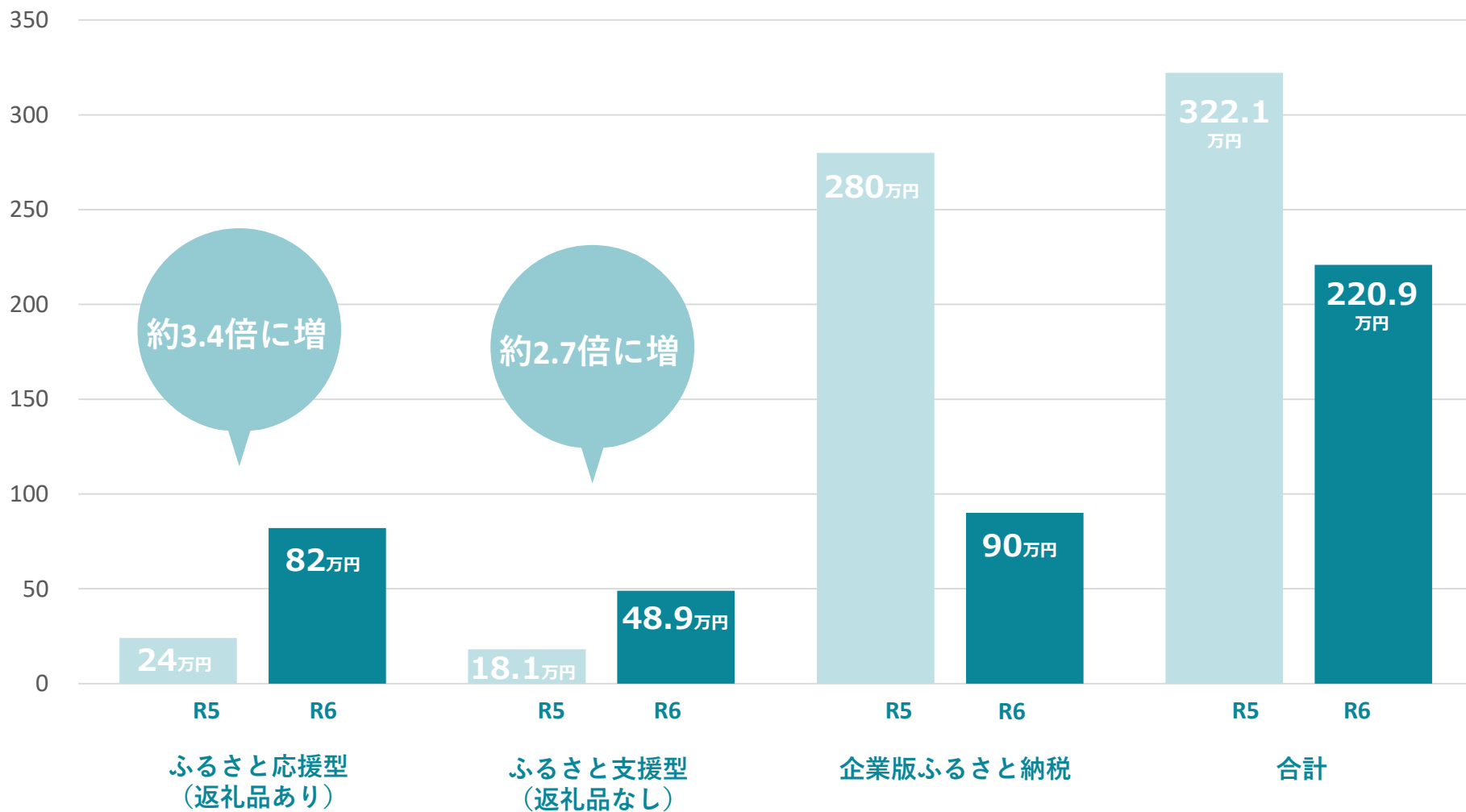
関係交流人口の増加

寄附をきっかけに、秋祭りや花火大会、ビーチクリーンなど地域のイベント情報を発信し参加を促す。地域を訪れ地域を好きになってもらい、関係交流人口の増加につなげる。

- ふるさと応援型（返礼品あり）が4倍以上増
- 総寄附件数はR5からR6にかけて3ポイント増



- ふるさと応援型（返礼品あり）が約3.4倍増
- ふるさと支援型（返礼品なし）は約2.7倍増



久美浜一区自治会

- ・ 秋祭り継承事業プロジェクト
- ・ 千日会継承事業プロジェクト
- ・ 久美浜湾水質調査事業 等



久美浜二区振興会

- ・ コミュニティビジネス事業
- ・ ブランド米づくり事業
- ・ 農地保全の広域化事業 等



佐濃自治会

- ・ 子育て支援事業
- ・ 移住定住促進事業 等



野間連合区

- ・ 高齢者移動支援プロジェクト
- ・ 野間の保健室
- ・ 地域の魅力発信事業 等



島津学区新コミ協議会

- ・ ししましまファーム
- ・ 草刈り大作戦プロジェクト
- ・ 空き家クリーン大作戦 等



間人区

- ・ 魅力発信事業プロジェクト
- ・ 構成する行政区における地域振興事業 等



いやさか吉野地域づくり協議会

- ・ 古代米継承活性化プロジェクト
- ・ 小原山自然公園
桜プロジェクト 等



郷シンコミ協議会

- ・ 地域イベント
活性化プロジェクト
- ・ 移住促進プロジェクト 等



いやさか溝谷地域づくり協議会

- ・ 伝統行事の継承発展
- ・ 3区結束による
地域づくりの推進 等



いやさかTOKIWA協議会

- ・ 地域の祭り継承事業
- ・ 地域の魅力発信事業 等



いやさか黒部地域づくり協議会

- ・ 安心・安全な地域づくり事業
- ・ 地域の魅力発信事業 等



長岡地区地域づくり協議会

- ・ 住みよい地域づくり
のための活動
- ・ 地域文化の伝承活動 等

